



Syndicate Bank

顧客情報

Syndicate Bank はインドでトップ 10 に入る銀行で、インターネットバンキングを含むサービスを法人顧客と個人顧客に提供しています。

業種 金融

IT環境

27,000 人以上の従業員と世界各地の 2,300 の事務所をサポートするため、Syndicate Bank では 35,000 台以上のデスクトップを WAN で接続し、管理しています。

課題

Syndicate Bank は、銀行および顧客の資産と情報を保護し、オンラインバンキングサービスを中断なく提供する必要があります。

ソリューション

Syndicate Bank は、攻撃を正確に検知し、ネットワークへの侵入を阻止するため、McAfee Network Security Platform を選択しています。

導入結果

- ネットワーク侵入を識別し、リスクを回避
- 年間で100万もの不審なアクセスをブロック
- 情報セキュリティを一元管理し、銀行と顧客の資産を保護
- 暗号化された攻撃を識別し、未然に阻止
- 侵入検知と侵入防止をシームレスに統合。ネットワークの待ち時間を最小にし、ネットワーク全体のパフォーマンスを向上
- IT管理者の負荷を軽減

銀行の金融資産と個人データを保護する McAfee Network Security Platform

Syndicate Bank は、住宅ローン、建築ローン（店舗、住宅）、消費者ローン、ファイナンスリース、資産管理、証券サービスなどの金融サービスを個人または法人に提供しています。1925 年にバンガロールで設立された Syndicate Bank はインドでトップ 10 に入る銀行です。27,000 人以上の従業員と世界各地の 2,300 の事務所をサポートするため、この銀行では 35,000 台以上のデスクトップを WAN で接続し、管理しています。

インターネットバンキングに不可欠なセキュリティ

金融機関である Syndicate Bank は、情報セキュリティを非常に重視しています。Syndicate Bank の IT 部門部長代理の Atul Kumar 氏は次のように述べています。「弊社は、最高レベルの情報セキュリティを常に実施していることを顧客に提示しなければなりません。顧客の金融資産のみならず、個人情報の保護も行う必要があります。」

Syndicate Bank のサービスにとって、インターネットバンキングは重要なデリバリーチャンネルです。オンラインバンキングのサイトを訪問する顧客とサイトで行われる取引を保護するために、より強固なセキュリティ対策を実施する必要があります。インド政府は、金融機関に対して一定のレベルのネットワークセキュリティとプライバシー保護を義務付けています。この要件を満たしていない場合、罰則の対象になり、顧客の信用を失う結果になります。また、顧客の損失と企業イメージの失墜も招きかねません。政府のセキュリティ基準を満たし、事業と顧客を有害な侵入から保護するため、Syndicate Bank では侵入防止システム (IPS) を導入することにしました。

最適な IPS の検討

Internet Security Systems、Juniper Networks、Cisco Systems などのいくつかの IPS ソリューションを評価した後で、Syndicate Bank は McAfee Network Security Platform (旧 McAfee IntruShield® Network Intrusion Prevention System) を選択しました。Kumar 氏は次のように述べています。「競合他社と McAfee Network Security Platform の違いは、検出だけでなく侵入を防止できる点です。検出だけでは、ネットワークに害を及ぼす攻撃は阻止できません。McAfee のソリューションに匹敵する IPS ソリューションはありませんでした。たとえば、暗号化された攻撃を検出・防止できるのは McAfee のソリューションだけです。」

McAfee Network Security Platform は、インド通信・情報技術省の情報技術部門が管轄する Indian Computer Emergency Response Team (CERT-In) の推奨 IPS ソリューションリストのトップに記載されています。「以前は IPS を使用していませんでした。最善のもの以外は使用しなくなりました」と Kumar 氏は述べています。

Syndicate Bank は、McAfee Network Security Platform 1400 アプライアンスを配備しました。このアプライアンスは最大で毎秒 100 MB のスループットを提供します。McAfee のエンジニアからサポートを受けたため、Syndicate Bank の IT スタッフはアプライアンスセンサーをネットワークに簡単に配備し、設定することができました。名前、住所、履歴、取引情報などの顧客データを保護するため、Syndicate Bank の境界ネットワークでコアファイアウォールの内側にアプライアンスを配備しました。

ネットワーク攻撃によるコストと影響の最小化

McAfee Network Security Platform は、独自の技術と複数の検出方法を駆使し、有害な侵入を正確に検知するため、誤検知の数は最少になります。このアプライアンスは、検出精度が高く、インラインでの配備が可能で、不正なパケットや接続をリアルタイムにドロップします。攻撃によるコストや影響は劇的に減少します。

McAfee Network Security Platform を実装する以前に Syndicate Bank は Nimda ウイルスの攻撃を受けました。このとき、銀行の IT ネットワークスタッフ全員が 3 日ばかりで問題の修復を行いました。McAfee のアプライアンスを配備した後は、バッファオーバーフロー、サービス拒否 (DoS)、フィッシング詐欺、SQL Slammer ワームや So-Big ウイルスなどのマルウェアを含む攻撃を年間に 100 万件以上検出しましたが、すべてブロックすることができました。

Kumar 氏は次のように述べています。「McAfee Network Security Platform には感謝しています。攻撃を阻止し、ネットワークを大惨事から保護することができます。アウトブレイクによる被害や駆除時間がなくなるので、十分な費用対効果です。」

McAfee Network Security Platform のその他のメリット

Syndicate Bank のネットワーク、サーバー、デスクトップに対する攻撃を先行的に阻止することに加えて、McAfee Network Security Platform アプライアンスには様々な機能が用意されています。たとえば、集中管理された統合ダッシュボードと強力なレポート機能により、IT 管理者はネットワーク監視の時間と費用を節約することができます。このソリューションは非常に安定しています。攻撃を阻止するだけでなく、ネットワークのダウンタイムも最小にするため、ネットワークのパフォーマンスが向上し、オンラインバンキングサービスの中断を防ぐことができます。

Syndicate Bank は、McAfee Vulnerability Manager の評価を行っています。このソリューションでは、ネットワークの脆弱性を簡単に検出・評価し、問題に優先順位を付けて修正することができます。また、法規制や会社のポリシーに対するコンプライアンス対応も可能です。Syndicate Bank では、多層型のセキュリティリスク管理を行うため、Network Security Platform とともに Vulnerability Manager を実装する予定です。

要約

McAfee Network Security Platform で侵入検知と侵入防止を行うことで、Syndicate Bank は、顧客の金融資産と個人データを悪質な侵入者から保護し、顧客に最高のパフォーマンスと可用性を提供しています。

「攻撃の種類や特性は常に変化しています。しかし、McAfee Network Security Platform があれば、サーバーを保護し、ゼロデイ攻撃を阻止することができます。インドで急速に成長している金融機関として、弊社では他の McAfee ソリューションの導入も検討しています。これにより、成長を続ける事業と顧客を最高レベルのセキュリティ対策で保護することができます」と Kumar 氏は述べています。

McAfee Network Security Platform には感謝しています。攻撃を阻止し、ネットワークを大惨事から保護することができます。アウトブレイクによる被害や駆除時間がなくなるので、十分な費用対効果です。

—Atul Kumar
IT部門部長代理
Syndicate Bank



マカフィー株式会社
www.mcafee.com/jp

東京本社 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1
渋谷マークシティウエスト20F
TEL 03-5428-1100 (代) FAX 03-5428-1480
名古屋営業所 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-20-17
中外東京海上ビルディング3F
TEL 052-954-9551 (代) FAX 052-954-9552
〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島2-2-2
近鉄堂島ビル18F
TEL 06-6344-1511 (代) FAX 06-6344-1517
〒810-0801 福岡県福岡市博多区中洲5-3-8
アクア博多5F
福岡営業所 TEL 092-287-9674 (代) FAX 092-287-9675

本資料は弊社の顧客に対する情報提供を目的としています。本書の内容は予告なしに変更される場合があります。本書は「現状のまま」提供するものであり、特定の状況あるいは環境に対する正確性および適合性を保証するものではありません。

McAfee、McAfeeのロゴ、McAfee VirusScanおよびMcAfee EMMは米国法人McAfee, Inc. またはその関係会社の登録商標です。本書中のその他の登録商標および商標はそれぞれその所有者に帰属します。本資料に記載されている製品計画、仕様、製品情報は、情報提供を目的としたものであり、本資料の内容に対してマカフィーは如何なる保証も行いません。本資料の内容は予告なしに変更される場合があります。Copyright © 2012 McAfee, Inc. 41619cs_syndicate-bank_0112